

全量買取向け

工事店様用

ZMPMC エコめがね モバイルパックマルチコネクト

<パワコン接続タイプ> [太陽光発電 遠隔モニタリングサービス]

パワーコンディショナ-SV センサ間 通信ケーブル加エマニュアル デルタ電子製 パワーコンディショナ及び パワーモニター「PPM R3J」併設用 Ver1.5

	<pcs メーカ=""> デルタ電子(パワーモニター)</pcs>		
	<pcs 型式=""> 「RPI-M16A/M20A、RPI M50A_120/M50J」</pcs>		
対象型式:		RPI M50A_120	
RPI-M16A		RPI M50J	
RPI-M20A		M16S	

く注意>

本マニュアルは、パワーモニター「PPM R3J」を併設してのご利用を前提としております。 パワーモニター「PPM R3J」をご利用されない場合は、「デルタ電子製 パワーコンディショナ用」の 加エマニュアルをご参照ください。

注意事項

パワーコンディショナについての詳細な手順は、パワーコンディショナ付属のメーカ取扱説明書、 施工・保守マニュアルに従ってください。なお、改訂などによりメーカ取扱説明書、施工・保守マ ニュアルの内容に変更が生じた場合など、本マニュアルの内容と異なる場合は、パワーコンディシ ョナメーカ側の内容に従って施工してください。

通信ケーブルは、施工者様の責任において作成くださいますようお願いいたします。

誤った方法で施工した場合に、モバイルパック、パワーコンディショナ、その他周辺機器の故障な どの異常が生じましても、当社はいっさいの責任を負いかねます。

1.目的

エコめがねモバイルパックマルチコネクト(以下 モバイルパックMC)をご利用いただくにあたって、「パワーコンディショナ - SV センサ間通信ケーブル」等の作成・施工手順を記載しています。

モバイルパックMCは、利用する通信回線が 3Gか 4Gかにより手順が異なります。 以下の通りそれぞれ区別して記載しますので、該当の商品の手順をご参照ください。			
3G 3G ルータ搭載型。商品型式 [※] ZMPMCDのもの。	3 G	4 G	
4G 4G通信機能付きSVセンサ搭載型。			
商品型式 ZMPMCE 以降のもの。			
※商品型式は、商品外装箱に記載されています。 商品型式ZMPMCEのSVセンサは通信機能を有している ため、ボックス内にルータは搭載されていません。	ZMPMCD	ZMPMCE	

2.システム構成

以下に、パワーコンディショナのシステム構成例を記載します。

<u>パワーモニター「PPM R3J」をしない場合は、機器構成、準備物、設定等が異なります</u>のでご注意 ください。

※パワーコンディショナの型式によって接続可能台数が異なります。詳しくは弊社 HP をご確認く ださい。

https://www.eco-megane.jp/mc_pcs/

●パワーモニター「PPM R3J」の併設あり、RPI-M16A 3 台接続時 構成例



3.パワーモニター-SV センサ間通信ケーブルの作成

3-1.準備部材・工具

パワーモニター-SV センサ間通信ケーブル作成に必要となる部材、工具を以下に記載します。 パワーモニターを併設する/しないで準備いただく部材・工具が異なりますのでご注意ください。

● 部材 (パワーモニター - SV センサ間通信ケーブル1本あたり)

<u> </u>	/	
部材名	サイズ・規格	数量
屋外用シールド付き LAN ケーブル (カテゴリ 5 以上)	市販品	1本

く参考>

パワーコンディショナ間通信ケーブル、パワーコンディショナ-パワーモニター間通信ケーブルの部 材について

パワーコンディショナ間の通信ケーブル、パワーコンディショナ-パワーモニター間通信ケーブル に必要な部材については以下に記載します。

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等もご確認ください。

部材名	サイズ・規格	数量
絶縁ビニルシースケーブル	FCPEV-NC 0.65 mm-1P(市販品)	(PCS 台数)本

●工具

工具名	サイズ・規格	個数
ニッパー	-	1
ペンチ	-	1

4.ケーブルの取付け方法

く注意>

機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作 業を開始してください。

項目 3-1 で準備したケーブルで、モバイルパックMCとパワーモニターの LAN ポートを接続して ください。

また、パワーコンディショナ間、パワーコンディショナーパワーモニター間の通信ケーブルについては、別途パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等をご確認の上、接続してください。

モバイルパック MC 内の接続ポートは下表の通りです。

No.	モバイルパック MC 種別	商品型式*	接続機器	ポート名
1	3G 3G ルータ搭載型	ZMPMCD	3G ルータ	LAN 2(空きポート)
2	4G 通信機能付き SV センサ搭載型	ZMPMCE 以降	SV センサ	LAN A(空きポート)

※ 商品型式は、商品外装箱に記載されています。

商品型式 ZMPMCE の SV センサは通信機能を有しているため、ボックス内にルータは搭載されていません。

3G ルータ搭載型のモバイルパック MC をご利用の場合は、必ず 3G ルータの LAN ポートと パワーモニターを接続してください。 SV センサと 3G ルータをつないでいる LAN ケーブルは抜かないでください。

- ●接続イメージ図
- ・3G ルータの LAN ポートに LAN ケーブルをつなぐ場合(ZMPMCD) 3G



・SV センサの LAN ポートに LAN ケーブルをつなぐ場合 (ZMPMCE 以降) 4G



4.ケーブルの取付け方法(つづき)

●ケーブル取付け全体図

(通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めします)

・3G ルータ搭載型モバイルパック MC(ZMPMCD)3G



、SV センサと 3G ルータをつないでいる LAN ケーブルは抜かないでください。



●通信機能付き SV センサ搭載型モバイルパック MC(ZMPMCE 以降) 4G



5.その他

5-1.終端抵抗の設定

パワーコンディショナの整合抵抗を設定してください。

く注意>

SV センサの終端抵抗の設定は不要です。

・パワーコンディショナ:

通信線上の終端にある1台のパワーコンディショナの終端抵抗スイッチをON に設定してください。それ以外のパワーコンディショナの終端抵抗スイッチはOFF に設定してください。 具体的な終端抵抗の設定方法については、パワーコンディショナの施工・保守マニュアルを参照してください。

●終端抵抗の設定



5-2.Inverter ID(局番)の設定

パワーコンディショナの施工・保守マニュアル等に従い、パワーコンディショナの Inverter ID (局番)を設定してください。

※Inverter ID(局番)は1~9の範囲で設定してください。

5.その他(つづき)

5-3.パワーモニターの通信設定(ネットワーク設定)

パワーモニターの施工・保守マニュアル等に従い、ネットワーク設定作業を実施してください。

●設定手順:ZMPMCDの場合 3G

- 1. サービスモードに変更する。
- ※サービスモードへの変更方法は、パワーモニターの施工・保守マニュアルをご確認ください。
- 2. サービスモードにて、ネットワーク設定画面を表示させる
- ※「設定」->「もっと見る」->「通信設定」->「ネットワーク設定」の順で選択する。
- 3. DHCP欄で、**「無効」**を選択する。
- 4. IPアドレス欄に「192.168.1.20」を入力する。
- 5. サブネットマスク欄に「255.255.255.0」を入力する。
- 6. ゲートウェイIP欄に「**192.168.1.1」**を入力する。
- 7. DNS欄に「8.8.8.8」、「8.8.4.4」を入力する。
- 8. 検索ドメイン欄、ホスト名欄は変更しない。
- 9. 決定ボタンを押す。
- 10.サービスモードを解除する。

●設定手順:ZMPMCE 以降の場合 4G

- 1. サービスモードに変更する。 ※サービスモードへの変更方法は、パワーモニターの施工・保守マニュアルをご確認ください。
- サービスモードにて、ネットワーク設定画面を表示させる
 ※「設定」->「もっと見る」->「通信設定」->「ネットワーク設定」の順で選択する。
- 3. DHCP欄で、**「無効」**を選択する。
- 4. IPアドレス欄に「192.168.1.20」を入力する。
- 5. サブネットマスク欄に「255.255.255.0」を入力する。
- 6. ゲートウェイIP欄に「192.168.1.101」を入力する。
- 7. DNS欄に「8.8.8.8」、「8.8.4.4」を入力する。
- 8. 検索ドメイン欄、ホスト名欄は変更しない。
- 9.決定ボタンを押す。
- 10.サービスモードを解除する。

#